



2025／2／20(木)
日本科学未来館
未来館ホール

大会動画はコチラ



CONTENTS

挨拶	
委員会の紹介	3
開催までの流れ	
表彰内容	4
フォトセッション&交流会	
来賓挨拶	5
特別講演会	6
受賞結果	7
受賞取組	8-19
アイデア賞	20
アンケート結果	21
寄付・支援方法	22
これまでの歩み	23

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて

近年の気象異常や災害の頻発などの状況を踏まえ、気候変動対策をより加速させるために、名称を変えながら「脱炭素チャレンジカップ2025」は15回目を迎えました。

本大会は、脱炭素を目的とした地球温暖化防止に関する地域活動について、書類審査、プレゼンテーション審査を行い、優れた取組を表彰する全国大会です。脱炭素に関する情報やノウハウを共有し、さらなる連携や意欲を創出することで、豊かな脱炭素社会を創造する「場」となることを目指しています。

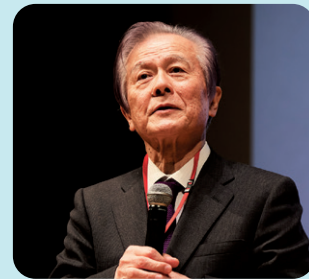
今回も学校・市民団体・企業・自治体など幅広い世代が応募し、エントリー総数247件(アイデア賞含む)の応募がありました。その中から21団体が一堂に会し、環境大臣賞や文部科学大臣賞などの各賞を発表しました。

開催にあたっては、本大会に賛同いただいた企業・団体の皆様からのご支援・ご協力をいただきました。

開催概要

日 程	令和7年2月20日(木) 10:00～19:00
開催方法	ハイブリッド開催(会場:日本科学未来館 7 階 未来館ホール)
参加費	無料(事前登録制)
主催	脱炭素チャレンジカップ実行委員会 委員長:小宮山宏(三菱総合研究所 理事長)
共催	一般社団法人地球温暖化防止全国ネット、 一般財団法人セブン・イレブン記念財団
特別協賛	ユニ・チャーム株式会社、株式会社ニトリホールディングス
協賛	一般社団法人日本 WPA、レンゴー株式会社、 一般社団法人炭素会計アドバイザー協会、株式会社ウェストボックス、 新田ゼラチン株式会社、公益財団法人 SOMPO 環境財団、 日本マクドナルド株式会社、サラヤ株式会社、 チェックフィールド株式会社、脱炭素化支援株式会社、株式会社 ECI、 株式会社アクトリー、株式会社 i3 experience、 北越コーポレーション株式会社、株式会社 Pure Cycle いばらき、 株式会社エコソー技術研究所、 ダイキン HVAC ソリューション東京株式会社、JX 金属環境株式会社、 フエニックス・コンタクト株式会社、有限会社リビング館ホンダ、 株式会社日省エンジニアリング、有限会社てらじま、 インターテック・サーティフィケーション株式会社、エコドライブ研究所
協力	株式会社オルタナ、特定非営利活動法人気象キャスターネットワーク、 株式会社木原本材店、 公益財団法人日本環境協会こどもエコクラブ全国事務局、 ファインモータースクール、麒麟ホールディングス株式会社、 社会福祉法人幸仁会川本園、地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)、 アースデイ東京、ウォータースタンド株式会社
後援	環境省、文部科学省、一般社団法人プラチナ構想ネットワーク、 国際連合広報センター
事務局	一般社団法人地球温暖化防止全国ネット

脱炭素チャレンジカップ2025 挨拶



実行委員会 委員長

小宮山 宏

本大会も第15回になりますが、毎年夢の多いプロジェクトを拝見、表彰できており、今年も大いに期待しています。地球は大変ですね。黒潮の温度がニュースに流れ、釧路沖では例年より5℃高いようです。記録にない暑さは毎年のことになり、今年は去年よりもっと暑いんです。台風やハリケーンも大きくなります。東京湾にはサンゴが生えてきているのに、沖縄のサンゴは7、8割が死んでしまい、なくなる速度の方が生える速度よりはるかに早いです。こうした誰の目にも明らかな地球の温暖化ですが、2100年になると本当に灼熱地獄の世の中になってしまいそうな勢いです。本当に何とかしなくちゃいけない。マイナスの影響はありますが、我々は歩みを止めることはできません。ぜひ皆で地球を次の世代にまあまな形で引き継ぎましょうよ。そのためにぜひ頑張りましょう。



審査委員会 委員長

江守 正多

受賞者の方のプレゼン動画を改めて拝見しまして、また受賞者ならびにプレゼンターのコメントを拝読しまして、今回の審査は賞に相応しい方々を選ぶことができたなと審査員一同納得していると思っています。悩んだ末に選ばせていただいた皆さんがやはりよかったと改めて感じることができました。

気候変動は今非常に大変な状態になってきています。ご存知かと思いますが、昨年の世界平均気温が産業革命前に比べて1.5℃を超えました。もう結構崖っぷちに来ています。そこにきてアメリカでは今後4年間連邦政府がブレキになることが確定してしまい、国際秩序もあまりうまくいっていない部分が残念ながらあります。そういった中で我々は脱炭素に取り組んでいかないといけない訳ですが、歯を食いしばって我慢して努力してもなかなか取組は広がっていかないと思います。今日多くのグループが示してくださったようなポジティブな取組、楽しいとか、課題解決につながっているとか、ついでにいいことがあるとか、企業の場合には事業性が成り立つなど様々な工夫をしていただいて、いいなと思ったところが真似して広がっていくことが極めて重要になってきていると思います。

環境問題に関する表彰は世の中に多くありますが、脱炭素チャレンジカップとしての個性を出して、皆さんに楽しんでいただいて、そして社会に大きなフィードバックのある取組として今後も続けさせていただきたいと思います。僕はこの脱炭素チャレンジカップは皆さんのおかげで温かい感じがするなと思っています。みんなでいいことを楽しくやって盛り上げていこうという脱炭素の表彰としてこれからも続けていきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

委員会のご紹介

実行委員会

(順不同、敬称略)

委員長	小宮山 宏	株式会社三菱総合研究所 理事長
副委員長	川北 秀人	IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所] 代表者CEO
	江守 正多	東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
委員	田村 清一	一般財団法人セブン・イレブン記念財団 事務局長
	高村 ゆかり	東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
	高橋 万見子	朝日新聞社 SDGs ACTION! 創刊編集長
	島田 智寛	環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 脱炭素ライフスタイル推進室長
	高田 研	一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 理事長
	富田 凜太郎	青年環境NGO Climate Youth Japan
	鈴嶋 克太	国際青年環境NGO A SEED JAPAN

審査委員会

(順不同、敬称略)

委員長	江守 正多	東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
副委員長	尾山 優子	一般社団法人環境パートナーシップ会議 理事 事務局長
委員	野田 武志	一般財団法人セブン・イレブン記念財団 事業部門マネージャー
	桃井 貴子	認定NPO法人気候ネットワーク 東京事務所長
	岩谷 忠幸	オフィス気象キャスター株式会社 代表取締役
	熱田 靖	ユニ・チャーム株式会社 ESG本部 E&Sグループ
	大木 満	株式会社ニトリホールディングス 常務執行役員 組織開発室 室長
	山口 雅司	一般社団法人日本WPA 事務局長
	矢野 琢司	レンゴー株式会社 環境経営推進部 部長
	山田 英司	一般社団法人炭素会計アドバイザー協会 副理事長
	鈴木 順子	公益財団法人SOMPO環境財団 事務局長
	鈴木 修一郎	株式会社ウェストボックス 代表取締役
	森 撰	株式会社オルタナ 代表取締役 編集長
	井田 寛子	特定非営利活動法人気象キャスターネットワーク 理事長